

■日時 平成30年8月15日(水) ■天候 晴れ 川崎市立橘高等学校 対 クラーク記念国際高等学校広島 通信制

■球場 江戸川区球場 第2試合 1回戦 ■試合時間 2時間11分 ■備考 7回コールド

■審判 球審:佐々木 塁審:ワン 山田 渡辺

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6	7							計	安	失
橘	神奈川県	1	2	0	0	4	3	1							11	5	5
クラーク広島・通	西中国・広島	1	0	0	0	0	0	0							1	0	4

橘		ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7						
1	左		吉田 信太郎	5	3	2	1	遊失	左3		捕邪	三振		中2						
2	投		相澤 奨吾	4	0	2	1	左2	一邪		三飛		左安	四球						
3	捕		野村 昇吾	3	1	0	0	死球	三失			四球	中飛	三振						
4	遊		大野 希海	3	2	0	0	三振	投飛			四球	死球	遊ゴ						
5	一		相澤 駿斗	2	2	1	0	三振		四球		三安	四球							
5		打	岡崎 巧	1	0	0	0							三振						
5		一	末次 和昭	0	0	0	0													
6	中		井上 航聖	1	2	0	0	四球		三振		四球	四球							
7	三		小俣 優斗	3	0	0	0	三振		三振		四球	三失							
8	右		大羽 空	3	0	0	0		三振	三振		捕邪	死球							
9	二		谷口 明	3	1	0	1		四球		三振	遊ゴ	三振							
合計				28	11	5	3	残塁:9 併殺:1												
				備考																

■バッテリー

投手	捕手
相澤 奨吾	野村 昇吾

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
相澤 奨吾	7	26	0	9	4	0

クラーク広島・通		ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7						
1	遊		山口 修人	2	1	0	0	二失		三失		投犠								
2	投	中	山根 大地	3	0	0	0	三振		三振		投飛								
3	二		細見 幹明	2	0	0	0	四球		一邪			左飛							
4	中	投	東 泰成	3	0	0	0	捕邪		一邪			三振							
5	捕		寺尾 匠未	3	0	0	0	三振				中飛	三振							
6	左		土居 裕汰	2	0	0	0		三振		三振			死球						
7	一		井藤 竣介	2	0	0	0		遊ゴ		三失			四球						
8	右		尾崎 海音	1	0	0	0		四球		三振									
8		打	日浦 作習	1	0	0	0							投ゴ						
9	三		河野 友希	2	0	0	0		三振				遊失							
合計				21	1	0	0	残塁:4 併殺:0												
				備考																

■バッテリー

投手	捕手
山根 大地	寺尾 匠未
東 泰成	

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
山根 大地	6	36	4	10	12	2
東 泰成	1	5	1	2	1	0

■戦評

1回戦江戸川球場の第2試合は、初出場の神奈川県代表・川崎市立橘高校と3年連続4回目出場の西中国地区代表・広島県クラーク記念国際高校・広島・通信制の対戦となった。初回両チームとも失策で出塁した走者を得点につなげ1点ずつを奪う。2回橘は一死一塁から1番吉田が左翼へ適時三塁打を放つと自らも敵失により生還しこの回2点を勝ち越す。再び試合が動いたのは5回、橘は無死一塁から5番相澤(奨)が三塁線に絶妙なバントを転がすと二塁走者野村の好走塁と相手のミスにより二者が生還する。その後も四球で出塁した走者が巧みな走塁を見せ2点を追加する。攻撃の手を緩めない橘は6回四球に足を絡めた攻撃で3点を奪うと7回にも1点を加え試合を決めた。橘は先発相澤(奨)がクラーク記念国際・広島打線を無安打に抑える好投を見せ7回コールド11-1で勝利した。一方敗れたクラーク記念国際・広島先発山根は相手を上回る10個の三振を奪う力投を見せたが12四死球と制球を乱し投手の制球力の差が明暗を分ける結果となり、無念の敗戦となった。